

～ 海賊対処の第9次派遣部隊がソマリア沖・アデン湾に向け出港 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のため、第9次派遣海賊対処行動水上部隊が6月20日に日本を発った。

第9次隊は、第4護衛隊司令（大判英之一等海佐）の指揮の下、護衛艦「さみだれ」（内藤裕之艦長）および同「うみぎり」（佐藤正博艦長）、乗員約400名（海上保安官8名を含む）により編成され、同日、呉基地を出港した。両艦は現地到着次第、第8次隊の護衛艦「いなづま」、「さざなみ」に代わり、護衛活動を開始することとなる。

出港行事では、派遣隊員に対し、松本大輔防衛大臣政務官による訓示などが述べられた。

当協会からは、根本商船三井執行役員および半田当協会常務理事他が出席し、派遣部隊の指揮官らに花束を贈呈するなど、新たにソマリア沖・アデン湾に赴く護衛艦の乗員の方々に感謝の意を表した。

（海務部 山内）



派遣隊員に訓示を行う松本防衛大臣政務官



大判第4護衛隊司令他隊員に花束を贈呈する
根本商船三井執行役員



出港を横断幕とともに見送る当協会関係者



松本防衛大臣政務官、泉呉地方総監他と出港を見送る



出港する護衛艦「さみだれ」